地域支援室

1 . 地域保健・福祉・環境関係職員研修

多様化する住民ニーズや価値観・ライフスタイルの中で、地域特性に対応した複合的で質の高いサービスを提供できるよう、県および市町村の地域保健・福祉・環境関係職員の資質向上を図ることを目的に、二次医療圏ごとに研修会を企画、実施。

2.市町支援

市町の保健福祉事業等が円滑に推進するように、研修会や会議等を開催し、相談対応 等を実施。

3 . 二州高齢者包括ケア研究会

この研究会は、地域の高齢者をはじめとする虚弱および要介護者とその家族の在宅生活を支援する包括ケア体制を目指して病院の看護師やケースワーカー、訪問看護ステーションと老人福祉施設等の看護師および介護支援専門員や行政等をメンバーとした研修を主とした自主組織である。二州健康福祉センターは、事務局となり運営支援を実施。

4.介護保険に関する支援事業

平成 18 年度介護保険制度改正にともない、介護予防ケアマネージメントや市町に設置された地域包括支援センター等の支援および研修実施。

- 5. 医師、保健師、看護師学生等実習受入れ
- 6.介護保険施設等指導監査業務
- 7. 福井県保健医療計画に関すること
- 8. 運営協議会に関すること
- 9.保健衛生、人口動態、社会福祉各種統計事務に関すること
- 10. 医務関係法令の施行に関すること

(1)医務

医療施設は全般に敦賀市に集中しており、特に美浜町での充足が望まれる。 公的医療機関として、独立行政法人国立病院機構福井病院、市立敦賀病院のほか、診療所として敦賀市5か所、若狭町 1か所、美浜町2か所がある。

救急指定病院としては、独立行政法人国立病院機構福井病院、市立敦賀病院、 泉ヶ丘病院の3か所が指定されている。

(2)病院等立入検査

医療法第 25 条に基づく立入検査を、管内の病院を対象に年 1 回行っている。 また、新規開設や構造設備の変更等に伴い、随時立入検査を行っている。

(3)へき地医療、休日急患対策

無医地区における医療の確保は重要な問題であり、当管内では、若狭町西浦地区が無医地区として巡回診療が行われている。(昭和 56 年 4 月からへき地中核病院である公立小浜病院が担当している。)

(4)休日急患対策

休日、祭日急患対策としては、敦賀市休日急患センターで医師会、歯科医師会、 薬剤師会等の協力のもと、内科、小児科、歯科について診療を行っている。 また、敦賀市および三方郡医師会が在宅当番制を実施している。

(5)原爆被爆者の健康診断実施状況

原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律第7条に基づき年2回被爆者一般健康診断を実施し、精密検査と年1回のガン検診を市立敦賀病院に委託している。 また、平成13年度から被爆二世健康診断事業が実施されている。

(6)臓器移植対策

平成 9 年 10 月 16 日に「臓器の移植に関する法律」が施行され、脳死状態から 心臓などの臓器を提供することが可能となった。提供には、あらかじめ書面によ る臓器を提供することについての本人の意思表示と家族の同意が必要であり、10 月の臓器移植普及推進月間には、関係団体と街頭キャンペーンを実施し、臓器提供意志表示カードの普及啓発に努めている。

白血病など血液難病の有効な治療法として骨髄移植があり、このためには大勢の骨髄ドナー録者が必要である。福井県では約 1800 人のドナー登録を目標としている。健康福祉センター(保健所)での窓口登録を始め、集団登録会や移動献血並行型登録会を行い、骨髄バンクドナー登録者の確保に努めている。また、骨髄移植についての理解と協力を得るため、10 月の骨髄バンク普及推進月間に関係団体と街頭キャンペーンを実施し、普及啓発に努めている。

11. 薬務

薬事関係施設、毒物劇物取扱施設については、通常監視のほか「医薬品等一斉監視指導」、「農薬危害防止運動」、「医療機器一斉監視指導」等による監視指導を行い、安全性の確保に努めている。

(1)献血実施状況

血液の安全供給および確保に努めるため、「愛の血液助け合い運動」、「はたちの献血キャンペーン」などを通じて住民に対する献血思想の普及啓発を行っている。

(2)薬物乱用防止対策

薬物乱用防止キャンペーン活動

薬物乱用防止指導員、保護司会ならびに警察等薬物乱用防止活動を行っている関係団体と協力し、街頭キャンペーンを行い、ティッシュやチラシ等の 啓発物を配布し、薬物乱用防止の普及啓発を図っている。

「ダメ。ゼッタイ。」普及運動

「国連薬物乱用根絶宣言」の支援事業の一環として、国連決議による「6・26国連薬物乱用撲滅デー」の周知を図り、薬物乱用防止指導員、ボーイスカウト、ガールスカウトとともに街頭キャンペーンを行い、ティッシュやチラシの配布および国連支援募金活動を実施し、薬物乱用防止の普及啓発を図っている。

福井県薬物乱用防止指導員二州地区協議会会議

薬物乱用は、覚せい剤を中心として増加傾向にある中、青少年の間で薬物 乱用に対する警戒感や抵抗感が薄れ、薬物乱用の低年齢化、薬物汚染の拡大 が懸念されるなどを踏まえ、会員相互で薬物乱用防止対策について意見およ び情報を交換した。

また、研修により薬物乱用防止に必要な知識を習得した。

「ダメ。ゼッタイ。」薬物乱用防止対話集会

薬物乱用の恐ろしさを正しく認識してもらい、薬物乱用を地域社会から追放し、薬物乱用を許さない社会環境づくりを目的とし、地域の関係者と薬物 乱用について話し合いを持った。

12 各種データ

(データは敦賀市、美浜町、若狭町の合算数)

- 1 地域保健・福祉関係職員研修
 - (1)実践研修
 - (2)一般研修
 - (3)地域別研修
- 2.市町支援
 - (1)総合
 - (2)敦賀市
 - (3)美浜町
 - (4)若狭町
- 3 . 二州高齢者包括ケア研究会
- 4.介護保険に関する支援事業
 - (1)介護認定審査会研修
 - (2)認定調査員研修
 - (3)ケアマネージメントリーダー養成研修
 - (4)地域ケアマネージメントリーダー研修
 - (5)介護予防・リハビリテーション推進人材養成事業
 - (6)敦賀市ケアプラン研修
 - (7)介護支援専門員自主組織育成支援
 - (8)地域介護予防リハビリテーション推進委員会
 - (9)高齢者の権利擁護支援体制整備事業について
 - (10)在宅介護者ケア支援事業
 - (11)新予防給付ケアマネージメント従事者研修
- 5. 医師、保健師、看護師学生等実習受入れ
- 6.介護保険施設等指導監査業務
- 7.福井県保健医療計画
 - (1)第4次福井県保健医療計画(平成15~19年度) 嶺南地域保健医療計画推進会議
 - (2)第5次福井県保健医療計画(平成20~24年度)

- 二州地域医療連携体制協議会
- 二州地域在宅医療連携協議会
- 8. 嶺南振興局二州健康福祉センター運営協議会
- 9. 衛生統計
 - (1)人口動態(管内)
 - ·人口動態(福井県、全国)
 - (2)主要死因別死亡数・全死亡数における割合(管内)
 - ・福井県、全国
 - (3)管内年齢別人口(管内)
 - (4)年齡別構成比
- 10.医務
 - (1)医療施設

救急指定病院

人口10万対病院診療所数

人口10万対病床数

(2)医療従事者(2年毎調査)

医師数(従業地)

歯科医師数(従業地)

薬剤師数(従業地)

就業保健師・助産師・看護師・歯科衛生士(技工)(従業地)

人口10万対医療従事者数

(3)病院立入検査(医療法第25条)

病院

一般診療所

歯科診療所

- (4)へき地医療対策(巡回診療)
- (5)休日急患対策
- (6)原爆被爆者の健康診断実施状況
- (7)骨髄バンク登録
- 11. 薬務
 - (1)薬事関係施設
 - (2)毒物劇物営業取締状況
 - (3)献血実施状況

管内

福井県

(4)薬物乱用防止対策

1 地域保健・福祉関係職員研修

(1)実践研修

	開催日	場所・内容	参加人	数
	H18. 8.11	場所:プラザ萬象	60 名	
		講演:「危機発生時におけるヒューマンファクターズ」		39名
		~ 緊急時の情報伝達・意思決定と住民対応 ~	市町職員	21名
		演習:「情報はどうやって伝わっていくのか?」		
		講師:(株)社会安全研究所 副所長 首藤 由紀氏		
18	H18.10.24	場所:三方公民館	39名	
		講演:「私が経験した事件・事故」	県職員	25 名
年		~阪神大震災、堺市学0157食中毒、雪印食中毒等~	市町職員	14名
		フリートーク「講師を囲んでの質疑応答」		
度		講師:大阪市港区保健福祉センター 医務保健課長 吉村 高尚氏		
	H19. 1.10	場所:パレア若狭	25 名	
		講義:「疫学調査とは~基本を学ぶ~」	県職員	20名
		演習:「健康危機発生時における疫学調査」	市町職員	5名
		講師:二州健康福祉センター 生活衛生課長 大村 勝彦氏		
		若狭健康福祉センター 医幹 大西 良之氏		
	H19.10.31	場所:三方青年の家	25 名	
19		講演:「医療制度改革の全体像について」	県職員	13名
19		報告:「医療制度改革をとりまく各地の動きについて」	市町職員	12名
年		講師:福井大学 医学部 環境保健学科 准教授 菅沼 成文氏		
		二州健康福祉センター 健康増進課 企画主査 谷口 美穂氏		
度	H19.11.14	場所:三方青年の家	29名	
IX.		講演:「医療制度改革の中の地域連携とは」	県職員	15名
		講師:富山新川厚生センター 所長 大江 浩 氏	市町職員	14名

(2)一般研修

	開催日	場所・内容	参加人	数
	H18. 7.20	場所:パレア若狭ニューロード	22 名	
		講演:「福井をめぐるごみ問題の現状と課題」	県職員	11名
		施設見学「木質連続炭化装置」	市町職員	11名
		講師:二州健康福祉センター 次長 齋藤 正博氏		
	H18. 7.25	場所:三方公民館	27名	
		講演:「無関心から関心をひくために」	県職員	15 名
18		~がん検診を受けていない人に検診を受けてもらう方法~	市町職員	12名
		演習:「チラシーつでがん検診を売り込め!」		
年		講師:福井大学教育地域科学部 助教授 氏家 靖浩氏		
	H19. 1.10	場所:パレア若狭	25 名	
度		前座:「知って得するミニ知識」	県職員	14名
		講演:「笑いが職場を元気にする!まちを元気にする!」	市町職員	11名
		講師:ユーモアコンサルタント 矢野 宗宏氏		
		若狭健康福祉センター 技師 清水久美子氏		
	H19. 2.14	場所:パレア若狭	38名	
		演習:「データを見る、観る、診る ~ データの活用とは何か~」	県職員	15 名
		講師:二州健康福祉センター 医幹 柳本 政浩氏	市町職員	23名

	開催日	場所・内容	参加人	数
	H19. 8. 3	場所:パレア若狭	27名	
		講演:「動物由来感染症とは」	県職員	13 名
		講師:はしづめ動物病院 院長 橋詰 善和氏	市町職員	12名
			その他	2名
	H19. 9.19	場所:パレア若狭	31名	
		説明:「あなたはメタボ?自分の胸囲を確認してみましょう」	県職員	15 名
19		報告:「メタボ撃退!体験報告」	市町職員	16名
13		講義:「メタボリックシンドロームの原因、危険性そして対処方法」		
年		講師:若狭健康福祉センター 主事 井関 雅美氏		
+		小浜市役所 総務課 主事 竹内 裕喜氏		
度		福井県健康管理協会 副理事長 松田 一夫氏		
,x	H19.11.30	場所:パレア若狭	36 名	
		講義:「地球温暖化問題の警告」	県職員	26 名
		講師:福井県立大学学術教養センター 教授 川平 浩二氏	市町職員	10 名
	H20. 2.14	場所:パレア若狭	26 名	
		演習:「職場でのストレスマネジメント「うつ」とその対処法を中心に」	県職員	9名
		実習:自己批判と自己受容	市町職員	17名
		講師:嶺南病院 作業療法室 作業療法士 岡本 利子氏		

(3)地域別研修

	開催日	場所・内容	参加人数	
	H20. 3. 5	場所:美浜町保健健康センター「はあとぴあ」	31 名	
		講演:「気がかりな子どもとその親への健診事後指導やフォロ・で	県職員	11名
19		大事なこと」~発達障害を中心に~	市町職員	20名
		講師:ほあし子どものこころクリニック 副院長 帆足 暁子氏		
年	H20. 3.23	場所:若狭町三方保健センター	18名	
		内容:特定保健指導実践者育成研修	県職員	2名
度		検討:事例検討 糖尿病の病態と治療から悪化予防の基本的原理を学ぶ	市町職員	14名
		~身近な事例を通じて~	その他	2名
		講師:福井県立病院 内分泌代謝課 主任医師 若杉 隆信氏		

2.市町支援

(1)総合

年 度	場所・内容	開催回数等
平成 17 年度	予防活動をどうすすめるか ~老人保健・介護保険制度改革の流れのなかで~	H17.10.14
	地域包括支援センターと介護予防	H17.11.18
	住民と考える健康づくりと介護予防	H17.12.26
	行政と住民の協働 ~協働について考える~	H18. 2.10
	行政と住民の協働 ~住民の意見を地域活動にどう取り入れるか~	H18. 3. 3
平成 19 年度	特定健康診査及び特定保健指導従事者育成研修	4 回
	地域包括支援センター連絡会	3 回

(2)敦賀市

年 度	場所・内容	開催回数等
平成 17 年度	アンケート調査についての検討 アンケート作成(健診・がん対策)について	H17. 6.30
健康つるが 21	アンケート調査の目的について	H17. 8 .8
計画策定支援	アンケート準備 (グループインタビュ - 実施)	H17.11. 2
	健康づくりと介護予防について~その考え方について~	H17.12.28
	健康づくりと介護予防について ~ いっちゃらいダンベル体操について~	H18. 1.13
	意見交換会 ~介護予防を目的とした「健康なまちづくり」を考える~	H18. 2.26
	講師:大津市健康福祉部健康推進課 健康づくり係 西本 美和氏	
	大津市健康推進連絡協議会 会長 米長百合子氏	
	保健福祉関係者セミナー(10/14 11/18 12/26 2/10 3/3)も計画策定支援の一環と	こして含む。
平成 18 年度	敦賀市健康づくり計画推進に関する会議・研修	3 回

(3)美浜町

年 度	場所・内容	回数等
平成 18 年度	美浜町健康づくり計画策定に関する会議	1 回
平成 19 年度	美浜町健康づくり計画策定(健康増進計画)に係る支援	

(4)若狭町

年 度	場所・内容	回数等
平成 18 年度	町合併により二州・若狭健康福祉センターとの業務調整等に関する会議	1 回
平成 19 年度	町合併により二州・若狭健康福祉センターとの業務調整等に関する会議	2 🛽

3 . 二州高齢者包括ケア研究会

	開催日時		内容
	H17. 5. 9	事例検討	身体拘束について 各施設から事例紹介・意見交換
		事例検討	在宅における ALS 以外の療養患者・障害者に対する痰の吸引
	H17. 7. 4	3 171/17 n 1	事例提供 レイクヒルズ美方病院
		近況報告	個人情報保護施行後の現状と課題
	H17. 9. 5	る。 事例検討 高齢者虐待について 事	高齢者虐待について 事例提供 敦賀温泉病院
17	1117. 9. 5	介護保険に	こおける権利擁護事業・保健師の仕事(健康つるが21計画策定から)
年	H17.11. 7	事例検討	家族機能低下を考える 事例提供 市立敦賀病院
度		介護保険制	度改革の論点1・高齢者虐待防止法
IS		事例検討 H18. 1.16	TPN ポート管理が必要な在宅患者に対して地域連携を諮られた事例
	H18. 1.16		事例提供 国立病院機構福井病院
		敦賀市地域	支援事業における介護予防について
		事例検討	人口呼吸器装着患者の在宅療養支援を考える
	H18. 3. 6	チババスロン	事例提供 訪問看護ステーション美方
		平成 18 年	度研修会のもち方

	開催日時	内容	
		テーマ:褥瘡の管理 地域との連携の盛夏	
	H18. 5.10	事例提供:市立敦賀病院皮膚科・敦賀氏訪問看護ステーション	05.67
		講 演:「在宅医療における褥瘡発生予防・治療の考え方」	35 名
		講師:市立敦賀病院皮膚科医長朝井康彦氏	
	H18. 7. 3	議題「会の発展について」	32 名
	H18. 9. 4	運営スタッフ会議 研修今年度計画	8名
18	H18.11.13	テ ー マ:医療と介護のリハ連携がスムーズにできるためには	
年		演 題:医療と介護で行なわれているリハビリとは~現状と課題~	
度		講 師:市立敦賀病院リハビリテーション室 理学療法士 増井正清氏	20.47
反		作業療法士 巣守順子氏	36 名
		リハぷらす訪問看護ステーション 理学療法士 達川仁路氏	
		泉ケ丘病院 理学療法士 山之内真宏氏	
	H19. 1.29	介護予防における行政の取り組みと意見交換	
		発 表:敦賀市 長寿福祉課 係長 川口美佐子氏	37名
		美浜町 高齢者支援センター 所長 田村孝子氏	
	H19. 3.20	運営スタッフ会議 次年度研修計画	5名

	開催日時	内容
	H19. 4.17	第1回 運営スタッフ会議 内容:今年度計画検討
	H19. 6.19	第1回 研修会
		テーマ:「介護保険利用者の入退院時の医療と介護の連携について」
		対 象:病院、老人福祉及び老人保健施設、居宅介護事業所、 地域包括支援センター等
		内容:グループディスカッション
	H19. 6.27	第2回運営スタッフ会議「医療と福祉の連携シート」および「ケアマネ連絡カード」検討
	H19. 7.18	第3回運営スタッフ会議「医療と福祉の連携シート」および「ケアマネ連絡カード」作成
	H19. 8.21	第2回 研修会
19		講演会:「高齢者虐待と認知症」 講師 敦賀温泉病院長 玉井顕先生
19		「医療と福祉の連携シート」および「ケアマネ連絡カード」についての説明
年	H19. 8~9	「医療と福祉の連携シート」および「ケアマネ連絡カード」についての説明訪問
+		管内 7 病院訪問
度		美浜町ケアマネ連絡会、敦賀市介護支援専門員連絡会にて
反		敦賀市介護保険課長および美浜町健康福祉課長
		敦賀市および三方郡医師会長
	H19.10.11	「医療と福祉の連携シート」および「ケアマネ連絡カード」使用開始
		居宅介護支援事業所等通知
	H19.12.10	第4回 運営スタッフ会議 内容 連携シート等運用状況確認についての検討
	H20. 2~3	「医療と福祉の連携シート」および「ケアマネ連絡カード」の利活用に関する実態調査
		対 象:管内 7 病院および居宅介護支援事業所および地域包括支援センター
		内 容:アンケート用紙の配布、回収、集計
	H20. 3.12	第5回 運営スタッフ会議 内容 アンケート集計結果と総会内容についての検討
	H20. 3.19	総会 内容 連携シート等運用状況と意見交換、次年度運営スタッフメンバー選出

4 . 介護保険に関する支援事業(1)介護認定審査会研修

	開催日	場所・内容	参加人数等
	H17. 4. 7	場所:若狭町三方庁舎	
		対象:新任研修 美浜若狭介護認定調査会	
17		内容:要介護認定に関する基本的な考え方	
年		審査・判定の手順、審査会が付する意見	
度	H18. 2.24	場所:若狭町三方公民館	
		対象:現任研修 美浜若狭介護認定調査会	
		内容:介護保険制度改正の概要について、新たな介護認定等について	
18	H19. 3.27	場所:若狭町三方公民館	31名
年		対象:美浜若狭介護認定調査会	
度		内容:新予防給付対象の選定について	
反		認定審査会実施状況・事例検討	
19 年	H20. 3	対象:美浜若狭介護認定調査会	4 🛭
年度		内容:平準化に関する研修	

(2)認定調査員研修

	開催日	場所・内容	参加人数等
	H19. 3.16	場所:パレア若狭	敦賀市 8名
18		対象:若狭地区介護認定審査会 美浜若狭介護認定調査会(若狭と合同)	美浜町
年		内容:プラン作成時の特記事項の記入について	若狭町 34 名
度		講師:日本福祉大学 教授 牧野 忠康氏	
反		認定調査項目の注意点について	
		講師:小浜市長寿福祉課 宮本 和哉氏	
19 年		美浜町および若狭町の介護認定調査員対象に調査項目について疑問点や判	
		しにくい項目についてアンケート調査実施 (対象:40名)	
度			

(3)ケアマネージメントリーダー養成研修

	開催日	場所・内容	人数等
17		県主催で開催	
年		対象:新規(敦賀市3名 美浜町1名)	
度		継続(敦賀市1名 美浜町1名)	

(4)地域ケアマネージメントリーダー研修

	開催日	場所・内容		
	場所:敦賀市福祉総合センター			
47	内容:意見交換会~介護予防を目的とした「健康なまちづくり」を考える~ 5.			
''				
度		講師:大津市健康福祉部健康推進課 健康づくり係 西本 美和氏		
反		大津市健康推進連絡協議会 会長 米長百合子氏		
		意見交換「健康なまちにするために ~こんなまちにしたいわたしたちにできること~」		

(5)介護予防・リハビリテーション推進人材養成事業

	開催日	場所・内容		
	H17.12.22	管内市町の介護予防事業への準備と現状と課題		
17	H18. 1.31	介護予防・リハビリテーション推進人材養成事業実施報告		
年		特定高齢者把握事業、新予防給付マネジメント従事者研修等について		
度	H18. 3.14	新予防給付マネージメント従事者研修実施報告		
		検討課題(新予防給付、介護予防一般高齢者、特定高齢者施策、把握事業)		

(6)敦賀市ケアプラン研修

	開催日	場所・内容		
17 年 度		敦賀市在宅介護支援センター主催の研修会への内容・企画検討、実施段階での指導・助言 検討会への参加 3回		

(7)介護支援専門員自主組織育成支援

	開催日	場所・内容		
17		二州地区ケアマネージャ・	-連絡会に対して、会の運営等の支援	
年		研修会への参加	2 🔟	
度		運営委員会への参加	2 🔟	

(8)地域介護予防リハビリテーション推進委員会

	開催日	場所・内容	参加人数等
18	H19. 1.22	部会開催:ケアマネージャーと訪問介護の連携と資質の向上について	31 名
年	H19. 2.19	部会開催:ケアマネージャーと通所系サービスの連携と資質の向上について	31名
度	H19. 3.13	全 体 会:地域包括センター、各関係機関の取り組みと課題について	25 名
	H19. 6.19	二州高齢者包括ケア研究会「医療と介護の連携について (1)」	
		テ ー マ:入退院時の医療と介護の連携について	
		対 象:管内病院、施設看護師、ケースワーカー、介護支援専門員等	
		内 容:連携の現状、「医療と福祉の連携シート(素案)」作成	
	H19. 7. 5	企画検討部会	
		平成 19 年度 取組内容検討	
		(リハビリテーション、特定高齢者事業、医療と介護の連携)	
	H19.11.19	リハビリスタッフ会議	
		目 的:医療と在宅(介護)のリハビリ連携を図る	
		対 象:医療、介護保険関連施設等リハビリスタッフ等	
19		内 容:施設紹介と意見交換(在宅と医療リハビリの連携、介護予防等)	
年	H20. 1.29	目 的:地域連携の先進地事例から学ぶ	
度		内 容:講演「医療と介護の連携の中のリハビリテーション」	
		講師:黒部市民病院 PT 島倉 聡氏	
	H20. 3.19	二州高齢者包括ケア研究会「医療と介護の連携について (2)」	
		内 容:「ケアマネ連絡カード」及び「医療と福祉の連携シート」の運用	
		状況についての検討、アンケート結果と意見交換、次年度取組等	
	H20. 3.21	〔全体会 〕医療と在宅(介護)の連携	
		目 的:住民ニーズに対応した医療と介護の円滑な連携を考える	
		内 容:地域連携についての事例検討会	
	H20. 3.26	〔全体会 〕介護予防への取り組み	
		目 的:地域と事業所における介護予防対策と従事者の資質向上について	
		内 容:介護予防対策の関係者間で取り組みと現状についての意見交換	

(9)高齢者の権利擁護支援体制整備事業について

	開催日	場所・内容	参加人数
18	H18.10. 5	「高齢者虐待とは何か」グループディスカッション	23 名
年	H18.11.20	「高齢者虐待に係る関係機関の役割について」グループディスカッション等	23 名
度	H19. 1.29	「高齢者虐待の対応について」グループディスカッション	23 名
	H19.11.13	二州地域高齢者権利擁護推進委員会事例検討会	19 名
		対象者:医師会、弁護士、警察署、民生委員、嶺南老人性認知症疾患センター	
		介護支援専門員、地域包括支援センター等	
	H20. 2.19	二州地域高齢者権利擁護推進委員会事例検討会	21 名
	H20. 4.16	高齢者虐待事例検討会	
		事例検討:「施設に保護した事例について」	11 名
	H19. 5.15	事例検討:「関係機関との連携が難しいケースについて」	13名
	H19. 6.19	事例検討:「医療機関と地域包括センターとの連携」	14 名
	H19. 7.10	•	
19	H19. 9.11	事例検討:「認知症の義母への虐待事例について」	
年	H19.10.30	事例経過報告、二州地域高齢者権利擁護推進委員会の運営方法について	
度	H19.12.11	管内の高齢者虐待の現状について	9名
	H20. 1.21	事例検討:「身寄りのない認知症高齢者の処遇について」	24 名
		助 言 者:市立敦賀病院 神経精神科 医師 阪口 由紀子氏	
		みどり法律事務所 弁護士 笠原 一浩 氏	
	H20. 3.11	事例検討:「一人暮らしの認知症の人への支援」	17 名
		助 言 者:福井大学医学部看護学部 大越 扶貴氏	
		敦賀温泉病院 病院長 玉井 顕 氏	
	H19. 8.21	高齢者虐待防止講演会「高齢者虐待と認知症」	82 名
		講師:敦賀温泉病院病院長玉井顕氏	
		そ の 他:家族の会紹介(認知の人と家族の会会員)	

(10)在宅介護者ケア支援事業

	開催日	場所・内容	
	H18.11. 1	美浜町担当者連絡会:家族交流会開催計画	
18	H18.12.13	はげまし会(美浜町)家族交流会	14 名
年		・リラックス体操 講師 (音楽療法) 松山智恵氏	14 1
牛	H19. 2.24	認知症の人と家族交流会	24 名
反	H19. 3.16	高齢者支援ネットワーク会議	11 名
		・在宅の高齢者(虐待)および家族支援を行う上での行政の取組みについて	11 1

	開催日	場所・内容	参加人数				
	H19. 7. 2	19.7.2 美浜町家族交流会					
		・交流会開催の時期・内容・役割分担についての検討	3名				
	H19.10. 3	美浜町家族交流会	25 名				
		講 話:「認知症の人の介護について」					
		「妻の介護について」講師:認知症の人と家族の会 坂井 政明氏					
19		「母の介護について」講師:認知症の人と家族の会 濱崎 久夫氏					
年	H20. 2.13	敦賀市在宅介護者ケア支援会議	16 名				
牛		・各機関の活動内容等の情報交換					
反	H20. 3.11	地域支援ネットワーク構築検討会	17 名				
		・事例検討「一人暮らしの認知症高齢者の在宅支援について」					
		家族会育成支援					
		・「認知症の人と家族の会福井県支部」が平成19年10月に設立された。					
		県内各地で、二州地域においても年3回開催され、貴重な住民主導の地域資源					
		認知症の普及啓発を推進のため、住民等に広報の機会の提供を行った。					

(11)新予防給付ケアマネージメント従事者研修

	開催日	場所・内容	参加人数	
	H19. 1.21	講 演:「高齢者の自立と介護を支える住いづくりの視点と工夫」	9名	
		講 師:国立保健医療科学院 健康住宅室室長 鈴木 晃氏		
		紹 介:「住宅改修専門相談員の出張相談について」		
		講 師:福井県介護実習・普及センター 金牧 裕美氏		
	H19. 1.22	ケアマネージャーと訪問介護合同研修	17 名	
		内 容:新予防給付における訪問介護のとりくみ		
		グループディスカッション(介護予防ケアについて、情報交換)		
19		助言者:二州地域リハビリテーション広域支援センター 山之内 真宏氏		
年	H19. 2.15	講 義:「サービス担当者会議の進め方 究極のポイントを学ぶ・体験する」	17名	
度		講 師:日本福祉大学保健福祉学科教授 牧野 忠康 先生		
	H19. 2.19 ケアマネージャーと通所サービス系事業所との合同研修			
		内 容:通所サービス施設でのとりくみ		
		グループディスカッション		
	助言者:二州地域リハビリテーション広域支援センター 山之内 真宏氏			
	H19. 3.14 講 義:「介護予防プラン策定における視点とポイント」			
		講 師:コミュニティ・ケア・ネットいずみ 代 表 森田 靖久氏		
		コミュニティ・ケア・ネットハずみ 副代表 二宮佐和子氏		

5. 医師、保健師、看護師学生等実習受入れ

年度	区分	病院・学校名区分	人数	
17				
18	臨床研修医	市立敦賀病院	2人	
19	臨床研修医	市立敦賀病院	3人	

年度	区分			病院・学校名区分			人数	
17	医 学 生		生	福井大学	医学部	4 年生	5人	
18	医 学 生		生	福井大学	医学部	4 年生	5人	
19	医 学 生		生	福井大学	医学部	4 年生	5人	医学医療と社会 (環境保健学)実習

年度	X	分		病院・学校名区分		人数	
				敦賀市立看護専門学校		26 人	
17	看護	~	#	福井県立看護専門学校		2人	
17	自吃	-	エ	福井医療技術専門学校		2人	
				福井大学医学部看護学科		10人	
				敦賀市立看護専門学校 1年	年生	2人	
18	看 護	学	生	敦賀市立看護専門学校 3年	年生	33 人	
				福井県立看護専門学校		30人	
				敦賀市立看護専門学校 1年	年生	33人	在宅看護論実習(講義)
19	看 護	学	生	敦賀市立看護専門学校 3年	年生	30 人	公衆衛生概論(講義)
				福井医療技術専門学校 3年	年生	2人	在宅看護論実習

年度	区分		`	病院・学校名区分	人数	
17	そ	そ の 他		福井県ナースセンター	3人	訪問看護師養成講習会
18	そ	の	他	福井県ナースセンター	2人	訪問看護師養成講習会
19	そ	の	他	福井県看護協会ナースセンター	3人	訪問看護師養成講習会

6 . 介護保険施設等指導監査業務

	サ ー ビ ス	19 年度実施事業者数
	訪問介護・予防訪問介護	12
	訪問入浴・予防訪問入浴	2
	訪問看護・予防訪問看護	4
居	通所介護・予防通所介護	8
	通所リハビリテーション・予防通所リハビリテーション	7
宅	短期入所生活介護・予防短期入所生活介護	6
系	短期入所療養介護・予防短期入所療養	6
	福祉用具貸与・予防福祉用具貸与	4
	居宅介護支援	5
	福祉用具販売・福祉予防用具販売	4
1 /c	介護老人福祉施設	2
施設系	介護老人保健施設	3
糸	介護療養型医療施設	1
	合 計	64

7. 福井県保健医療計画

(1)第4次福井県保健医療計画(平成15~19年度)

嶺南地域保健医療計画推進会議

	開催日	開催場所	委員数	出席数	備考
平成 18 年度	H19. 3.15	若狭町三方公民館 2 階視聴覚室	20 名	18名	若狭と合同

(2)第5次福井県保健医療計画(平成20~24年度)

二州地域医療連携体制協議会

	開催日	開催場所	委員数	出席数	備考
平成 19 年度	H19.10.16	二州健康福祉センター講堂	11 名	10 名	(2)と合同
	H19.12.13	二州健康福祉センター講堂	11 名	9名	
	H20. 3.17	二州健康福祉センター講堂	11 名	9名	(2)と合同

二州地域在宅医療連携協議会

	開催日	開催場所	委員数	出席数	備考
平成 19 年度	H19.10.16	二州健康福祉センター講堂	15 名	13名	(1)と合同
	H20. 3.17	二州健康福祉センター講堂	15 名	13名	(1)と合同

8.嶺南振興局二州健康福祉センター運営協議会

	開催日	開催場所	委員数	出席数	備考
平成 18 年度	H19. 2. 9	二州健康福祉センター講堂	10 名	10名	
平成 19 年度	H19. 9. 5	二州健康福祉センター講堂	10 名	9名	

9. 衛生統計

(1)人口動態(管内)

率の算出に用いた人口は、総務省統計局の「各年 10 月 1 日現在推計人口」の都道府県・市部・郡部の日本人人口。

出生死亡自然増加結婚離婚は人口千人に対する割合

乳児死亡・新生児死亡は出生数+死産数の人口千人に対する割合

		平成 15 年		平成 16 年		平成 17 年		平成 18 年		平成 19 年	
		数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
	男	388		406		415		456		433	
出生	女	391		379		385		410		331	
	計	779	8.8	785	9.0	800	8.4	866	9.0	872	9.2
	男	384		409		443		455		490	
死亡	女	338		339		417		425		456	
	計	722	8.1	748	8.5	860	9.0	880	9.3	946	10.0

	平成	平成 15 年		平成 16 年		平成 17 年		平成 18 年		19年
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
自然増加	57	0.6	37	0.4	-60	-0.6	-14	-0.1	-74	-0.8
乳児死亡	3	3.9	4	5.1	2	2.5	1	1.2	6	6.9
新生児死亡	2	2.6	3	3.8	2	2.5			1	1.1
死 産	16	20.1	13	16.3	18	22.0	15	17.0	15	16.9
結 婚	501	5.6	483	5.5	517	5.4	514	5.4	563	5.9
離婚	185	2.1	175	2.0	146	1.5	163	1.7	176	1.8

(1)人口動態(福井県)

		平成 15 年		平成 16 年		平成 17 年		平成 18 年		平成 19 年	
		数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
出生	男	3,828		3,741		3,704		3,760		3,705	
	女	3,618		3,542		3,444		3,564		3,486	
	計	7,446	9.0	7,283	8.8	7,148	8.7	7,324	9.1	7,191	8.9
	男	3,812		3,955		4,021		3,989		4,040	
死亡	女	3,431		3,494		3,751		3,736		3,846	
	計	7,243	8.8	7,449	9.0	7,972	9.7	7,725	9.6	7,886	9.8

	平成 15 年		平成	16年	平成 17 年		平成	18年	平成 19 年	
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
自然増加	20	0.2	-166	-0.2	-624	-0.8	-401	-0.5	-695	-0.9
乳児死亡	2	3.4	24	3.3	20	2.8	17	2.3	22	3.1
新生児死亡	1	3 2.1	15	2.1	9	1.3	8	1.1	8	1.1
死 産	18	24.8	204	27.2	191	26.7	181	24.1	178	24.2
結 婚	4,38	5.3	4,128	5.0	4,365	5.3	4,224	5.2	4,124	5.1
離婚	1,47	1.8	1,421	1.7	1,395	1.7	1,342	1.5	1,334	1.7

(1)人口動態(全国)

		平成	17年	平成	18年	平成 19 年		
		数	率	数	率	数	率	
	男	545,032	8.7	560,439	9.1	559,847	9.1	
出生	女	517,498	8.3	532,235	8.2	529,971	8.2	
	計	1,062,530	8.3	1,092,674	8.7	1,089,818	8.6	
	男	584,970	8.5	581,370	9.4	592,784	9.6	
死亡	女	498,826	8.9	503,080	7.8	515,550	8.0	
	計	1,083,796	8.5	1,084,450	8.6	1,108,334	8.8	

		平成	17年	平成	18年	平成 19 年		
		数	率	数	率	数	率	
自然増加	加	21,266	0.2	8,224	0.1	-18,516	-0.1	
乳児死T		2,958	2.8	2,864	2.6	2,828	2.6	
新生児死T	<u> </u>	1,091	1.0	1,444	1.3	1,434	1.3	
死	産	31,818	29.9	30,911	27.5	29,313	26.2	
結	婚	714,265	5.6	730,971	5.8	719,822	5.7	
離如	婚	261,917	2.0	257,475	2.0	254,832	2.0	

(2)主要死因別死亡数・全死亡数における割合(管内)

	平成	15年	平成	16年	平成	17年	平成 18 年		平成 19 年	
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
悪性新生物	213	29.5	230	30.7	270	31.4	254	28.9	257	27.2
脳血管疾患	64	8.9	72	9.6	83	9.7	79	9.0	85	9.0
心疾患	114	15.8	110	14.7	123	14.3	143	16.3	153	16.2
肺 炎	82	11.4	73	9.8	108	12.6	116	13.2	130	13.7
不慮の事故	31	4.3	32	4.3	39	4.5	35	4.0	50	5.3
老 衰	25	3.5	22	2.9	30	3.5	29	3.3	29	3.1
自 殺	21	2.9	24	3.2	19	2.2	23	2.6	18	1.9
肝疾患	9	1.2	11	1.5	10	1.2	11	1.3	7	0.7
腎 不 全	18	2.5	19	2.5	14	1.6	15	1.7	15	1.6
糖尿病	3	0.4	12	1.6	9	1.0	9	1.0	6	0.6

(福井県)

	平成	15年	平成	16年	平成	17年	平成 18 年		平成 19 年	
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
悪性新生物	2,088	28.8	2,245	30.1	2,240	28.1	2,235	28.9	2,278	28.8
脳血管疾患	965	13.3	905	12.1	962	12.1	910	11.8	879	11.1
心疾患	1,172	16.2	1,140	15.3	1,213	15.2	1,317	17.0	1,298	16.4
肺 炎	726	10.0	776	10.4	902	11.3	835	10.8	865	11.0
不慮の事故	362	5.0	364	4.9	369	4.6	342	4.4	363	4.6
老 衰	186	2.6	180	2.4	192	2.4	208	2.7	222	2.8
自 殺	246	3.4	184	2.5	190	2.4	181	2.3	176	2.2
肝疾患	96	1.3	91	1.2	93	1.2	97	1.3	84	1.1
腎 不 全	118	1.6	141	1.9	134	1.7	148	1.9	163	2.1
糖尿病	87	1.2	99	1.3	98	1.2	98	1.3	107	1.4

(全国)死亡率(人口10万対)

	平成	17年	平成	18年	平成 19 年		
	数	率	数	率	数	率	
悪性新生物	325,941	258.3	329,314	261.0	336,314	266.9	
脳血管疾患	132,847	105.3	128,268	101.7	126,940	100.8	
心疾患	173,125	137.2	173,024	137.2	175,396	139.2	
肺 炎	107,241	85.0	107,242	85.0	110,080	87.4	
不慮の事故	39,863	31.6	38,270	30.3	37,974	30.1	
老 衰	26,360	20.9	27,764	22.0	30,712	24.4	
自 殺	30,553	24.2	29,921	23.7	30,777	24.4	
肝疾患	16,430	13.0	16,267	12.9	16,164	12.8	
腎 不 全	20,528	16.3	21,158	16.8	21,606	17.2	
糖尿病	13,621	10.8	13,650	10.8	13,971	11.1	

(3)管内年齢別人口(管内)

(各年 10.1 現在)

		平成 17 年			平成 18 年			平成 19 年	
	計	男	女	計	男	女	計	男	女
0歳~9歳	9,206	4,731	4,475	9,155	4,693	4,462	9,023	4,636	4,387
10 歳~19 歳	9,882	5,067	4,815	10,054	5,167	4,887	10,103	5,189	4,914
20 歳~29 歳	9,557	4,778	4,779	8,644	4,345	4,299	8,166	4,143	4,023
30 歳~39 歳	12,332	6,221	6,111	12,704	6,461	6,243	12,659	6,472	6,187
40 歳~44 歳	6,027	3,141	2,886	5,767	2,962	2,805	5,790	2,936	2,854
45 歳~49 歳	6,352	3,301	3,051	6,219	3,248	2,971	6,184	3,205	2,979
50 歳~54 歳	6,935	3,589	3,346	6,760	3,519	3,241	6,502	3,406	3,096
55 歳~59 歳	7,694	3,923	3,771	8,243	4,208	4,035	8,073	4,133	3,940
60 歳~64 歳	6,087	2,943	3,144	5,726	2,762	2,964	5,964	2,932	3,032
65 歳~69 歳	5,341	2,454	2,887	5,306	2,504	2,802	5,434	2,559	2,875
70 歳~74 歳	5,646	2,537	3,109	5,585	2,443	3,142	5,471	2,437	3,034
75 歳~79 歳	5,038	2,256	2,782	5,132	2,320	2,812	5,221	2,314	2,907
80 歳~84 歳	3,261	1,100	2,161	3,451	1,223	2,228	3,675	1,384	2,291
85 歳~89 歳	1,753	512	1,241	1,893	540	1,353	1,953	531	1,422
90 歳~	959	216	743	1,030	241	789	1,117	252	865
計	96,070	46,769	49,301	95,804	46,732	49,072	95,470	46,625	48,845

(4)年齡別構成比

(各年 10.1 現在)

		平成 17 年		平成 18 年			平成 19 年			
	管内	福井県	全国	管内	福井県	全国	管内	福井県	全国	
0 歳~14 歳	14.8	14.7	13.7	14.7	14.6	13.6	14.5	14.5	13.5	
15 歳~64 歳	62.3	62.7	65.8	61.9	62.2	65.5	61.4	61.7	65.0	
65 歳 ~	22.9	22.6	20.1	21.4	23.1	20.8	24.0	23.7	21.5	

10.医務

(1)医療施設

				平成 15 年	平成 16 年	平成 17 年	平成 18 年	平成 19 年
	施	総	数	8	8	8	8	7
		-	般	6	4	4	4	4
	設	療	養		2	2	2	1
病	数	精	神	2	2	2	2	2
		総	数	1282	1,282	1,282	1,307	1,116
	病	_	般	716	723	716	741	596
院		療	養	283	283	283	283	237
	床	精	神	231	231	231	231	231
	数	結	核	50	50	50	50	50
		感染	於症	2	2	2	2	2
	施	総	数	67	66	68	69	72
般	設	有	床	11	6	6	7	6
般診療所	数	無	床	56	60	62	62	66
Ph 	病	床	数	103	58	58	67	52
歯	科言	療	所	29	29	29	29	30

救急指定病院

独立行政法人国立病院機構福井病院、市立敦賀病院、泉ヶ丘病院

人口10万対病院診療所数

		平成 15 年	平成 16 年	平成 17 年	平成 18 年	平成 19 年						
病	総数	9.0	9.0	9.0	9.0	8.0						
71/3	一 般	6.8	6.8	4.5	4.5	4.5						
72÷1	療 養			2.2	2.2	1.1						
院	精神	2.3	2.3	2.2	2.2	2.3						
— дд	総数	75.5	74.5	77.2	78.3	81.9						
般診療所	有 床	12.4	6.8	6.8	7.9	6.8						
滑所	無床	63.1	67.7	70.4	70.3	75.1						
歯科	斗 診 療 所	32.7	32.7	32.9	32.9	34.1						

人口10万対病床数

		平成 15 年	平成 16 年	平成 17 年	平成 18 年	平成 19 年
	総数	1,444.8	1,377.1	1,521.7	1,483.2	1,269.1
	一般	1 125 0	992.2	821.0	840.9	677.7
病	療 養	1,125.9	992.2	313.4	321.1	269.5
院	精神	260.3	260.8	262.3	262.1	262.7
170	結 核	56.4	56.4	56.7	56.7	56.9
	感染症	2.3	2.3	2.2	2.2	2.3
— 舟	设 診 療 所	116.1	65.4	65.8	76.0	59.1

(2)医療従事者(2年毎調査)

医師数(従業地)

								平成 12 年	平成 14 年	平成 16 年	平成 18 年
総							数	141	158	171	161
従 医	病	院	の		開	設	者	4	4	5	6
従事者 設	診	療	所	の	開	設	者	38	40	42	42
日設の	病	院	の		勤	務	者	82	94	99	89
0)	診	療	所	の	勤	務	者	14	16	17	16
				計				138	154	163	153
以外	衛	生 行	政 保	健	業務	従事	者	1	1	2	3
レジア	そ			の			他	2	3	6	3

歯科医師数(従業地)

								平成 12 年	平成 14 年	平成 16 年	平成 18 年
総							数	40	42	44	44
従 医	病	院	の	開		設	者	26	26	27	27
従事者 を 施	病	院	の	勤		務	者	2	2	2	2
日 施 設	診	療	所	の	勤	務	者	12	14	15	15
$\widehat{\mathfrak{o}}$				計				40	42	44	44
以外	臨床以外の医学教育機関、研究機関勤務者							0	0	0	0
リ 以外	そ			の			他	0	0	0	0

薬剤師数(従業地)

								平成 12 年	平成 14 年	平成 16 年	平成 18 年
総							数	99	98	112	112
医 薬	薬	局	の		荆	設	者	16	15	18	18
医療 療 施 設	薬	局	の	!	勤	務	者	17	20	33	33
設	病	院	等	の	勤	務	者	36	35	32	32
				計				69	70	83	83
	大学	等には	おいて	研究	等に犯	従事す	る者	0	0	0	0
以外	医	薬 品	関係	企	業の	勤務	3者	12	14	13	13
レスプト	衛生	三行 政	等の意	業 務	に従	事する	る者	8	8	9	9
	そ			の			他	10	6	7	7

就業保健師・助産師・看護師・歯科衛生士(技工)(従業地)

					平成 12 年	平成 14 年	平成 16 年	平成 18 年
保	健			師	32	38	43	46
助		産		師	28	26	26	23
看		頀		師	470	518	588	665
準	看		護	師	371	365	360	395
歯	科	衛	生	士	39	45	48	45
歯	科	技	エ	±	18	21	16	20

人口10万対医療従事者数

				平成 12 年	平成 14 年	平成 16 年	平成 18 年
医			師	158.6	177.8	193.0	168.1
歯	科	医	師	45.0	47.3	49.7	45.9
薬	剤		師	111.3	110.2	126.4	116.9
保	健		師	36.0	42.8	48.5	48.0
助	産		師	31.4	29.3	29.3	24.0
看	護		師	528.5	582.9	663.7	694.1
準	看	護	師	417.2	410.7	406.4	412.3

(3)病院立入検査(医療法第25条)

病 院

			平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成 18 年度	平成19年度
延	件	数	10	11	27	18	8
新規開設に	に伴う使用許	可申請	1	0	0	0	0
構造設備の変	変更に伴う使用	許可件数	1	2	11	10	10

一般診療所

			平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
延	件	数	2	3	9	6	5
新規開訂	設に伴う使用許	可申請	0	0	0	0	0
構造設備	の変更に伴う使用語	午可件数	1	0	0	2	1

歯科診療所

			平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
延	件	数	2	1	3	0	0
新規開設に伴	ドう使用許 同	丁申請	0	0	0	0	0
構造設備の変更	に伴う使用許	可件数	0	0	0	0	0

(4)へき地医療対策(巡回診療)

無医地区	担当医療機関
若狭町西浦地区	公立小浜病院 (S56.4 へき地中核病院)

(5)休日急患対策

市町	担当医療機関	協力機関
敦智市	敦賀市休日急患センター	敦賀市医師会、歯科医師会敦賀支部
	敦賀市医師会(在宅当番制)	敦賀市医師会
美浜町・若狭町	三方郡医師会 (在宅当番制)	三方郡医師会

(6)原爆被爆者の健康診断実施状況

				平成 15 年度	平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度
	対	象	者	22 名	22 名	21 名	20 名	18 名
上	実	施	日	H15.6.12	H16.6.24	H17.6.15,22	H18.6.7	H19.6.13
期	受	診 者	針数	12 名	14 名	12名	9名	11 名
	要精	青密検2	全者数	1名	0 名	0名	0名	0名
	対	象	者	22 名	22 名	18 名	17 名	15 名
下	実	施	日	H15.12. 9	H16.12.9,12	H17.12.9	H19.1.18	H19.12.12
期	受	診 耆	新数	12 名	11 名	11 名	6 名	7名
	要料	青密検2	全者数	0名	1名	0 名	0 名	0名
	対	象	者		2名	1名	0名	0名
	実	施	日		H17.1.1,20	H18.3.2		
世	受	診 者	針数		2名	1名	0名	0名
	要精	青密検2	全者数		1名	0名	0名	0名
合	対	象	者	延 44 名	44 名	39名	延 37名	33 名
	受	診 書	新数	24 名	27名	24名	15 名	18名
計	要精	青密検2	全者数	1名	2名	0名	0名	0名

(7)骨髄バンク登録

	平成 15 年度	平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度
受付数	4	49	36	20	52

11.薬務

(1)薬事関係施設

								平成1	5年度	平成1	6年度	平成1	7年度	平成1	8年度	平成1	9年度
								数	監視								
薬	製造業 専大臣許可 業 知事許可 薬局製造販売医薬 製造販売業 第 1 第 2 薬局製造販売医薬 一般販売 販売 卸売 一般販売 薬局製造販売医薬 一般販売 郵の販売 薬の販売				局	30	40	29		28		28	14	28	28		
		専	大	臣	許	可	分										
	制冶業	業	知	事	許	可	分			2		2		2	1	2	
	薬局製造販売[医薬	品	18	5	20		13		9	3	9	9		
医	<u> </u>					種											
	製造販売	業	第		2		種			1		1		1		1	
薬	薬局製造販売医薬品					品			20		13		9	3	9	9	
	— f	般	販		売		業	7	8	7		5		4	6	4	4
品	卸 売	_	般	販	Ź	売	業	7	7	7		8		8	2	8	6
	薬 種	Ē	商	販	륫	Ē	業	11	2	12		13		13	6	12	9
	配	置		販	ĺ		売	2	1	2		2		3		3	
	特(列	販		売		業	8		8		5		4		3	
	医 療	機	器	偱	3	理	業			3		3		3		3	
医	販売業	管	理	医	療	機	器	151	8	161		137		253	25	244	41
医療機器	以近未	高	度 管	理	医猪	聚機	器					38		43	26	42	8
器	賃貸業	管	理	医	療	機	器			4							
	貝貝耒	高	度 管	理	医猪	景機	器					13		14	4	14	
	合				計			234	71	276		281		394	90	382	114

(2)毒物劇物営業取締状況

		平成 1	5 年度	平成 1	6 年度	平成 1	7 年度	平成 1	8 年度	平成 1	9 年度
		数	監視								
製造				2		3		3		3	
輸 <i>)</i>	業					1		1		1	
	一 般	54		51		50		47		48	12
販 売 業	農業用	20		19		20		16		14	14
	特 定	5		5		4		5		5	
法 22 条	熱処理										
に定める	メッキ										
業務上	運送										
取扱者	しろあり										
合	計	81		77		78		72		67	26

(3)献血実施状況

管内

	平成 15 年度	平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度
年度献血予定数 A	3,110	3,026	3,252	3,216	2,972
年度献血実数 B	3,626	3,711	3,847	3,207	2,915
達 成 率 B / A	116.6	122.6	118.2	99.7	98.0

福井県

	平成 15 年度	平成 16 年度	平成 17 年度	平成 18 年度	平成 19 年度
年度献血予定数 A	33,851	41,940	38,000	36,500	23,700
年度献血実数 B	32,138	41,064	39,819	34,954	22,071
達 成 率 B / A	94.9	97.9	104.7	95.7	93.1

(4)薬物乱用防止対策

	活動內容	実施日	参 加 者	人数
	薬物乱用防止キャンペーン活動	H18. 5.14	薬物乱用防止指導員	20 名
18	場所:きらめきみなと館		保護司会、敦賀警察署	
10	福井県薬物乱用防止指導員二州地区協議会会議	H18. 6.14	薬物乱用防止指導員	20 名
年	場所:二州健康福祉センター			
+-	「ダメ。ゼッタイ。」普及運動	H18. 6.24	薬物乱用防止指導員、ボーイ	50 名
度	場所:ポートン、アルプラザ敦賀		スカウト、ガールスカウト	
反	「ダメ。ゼッタイ。」薬物乱用防止対話集会	H18.11.16	中学生3年生、保護者等	225 名
	場所:敦賀市立松陵中学校			
	薬物乱用防止キャンペーン活動	H19. 5.13	薬物乱用防止指導員	20 名
19	場所:きらめきみなと館		保護司会、敦賀警察署	
19	福井県薬物乱用防止指導員二州地区協議会会議	H18. 5.28	薬物乱用防止指導員	20 名
年	場所:二州健康福祉センター			
+-	「ダメ。ゼッタイ。」普及運動	H19. 6.23	薬物乱用防止指導員、ボーイ	50名
度	場所:ポートン、アルプラザ敦賀		スカウト、ガールスカウト	
区	「ダメ。ゼッタイ。」薬物乱用防止対話集会	H19. 9.27	中学生2年生、保護者等	127 名
	場所:美浜町立美浜中学校			